

使用上の注意

- キーホルダー/ストラップを振り回したり、強くつっぱりしないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- ストラップの端が切れ落ちている場合は、使用しないで下さい。
- 用紙を「パッケージから取り出す際、印刷面に触れまじと手ついた水分や油分により、印刷品質の問題が起こる可能性があります。パッケージから取り出す際は必ず用紙の裏を持つようにしてください。
- 用紙が丸くカールした状態で印刷すると紙詰まりの原因となりますので取り扱いには十分にご注意ください。
- カールしている場合は必ず伸ばしてからご使用ください。また、用紙が切れかけている、外れかけている用紙は使用しないで下さい。
- 一度切り抜いた用紙はひづりシナタに通さないでください。用紙がフリンタ内につまる恐れがあります。
- 本製品は耐水仕様ではありません。水などの液体のかかる状況ではご使用にならないで下さい。
- パソコンのディスプレイ、アプリケーションの仕様によっては画面上の色と同じ様に再現されない場合がありますので、事前にラストプリント等をお勧めします。
- 本製品は一般家庭品です。業務用ではありません。

保管上の注意

- 高温・高湿・直射日光を避け、保管してください。保存条件によつては、変色・退色を起こすことがあります。
- 品質には万全を期しておりますが、当社の製造上の原因による不良がありました場合には、同等の新しい製品とお取替えいたします。
- 商品改良のため仕様・外観は予め告げないで変更する場合がありますのでご承ください。
- このパッケージに記載されている各項目は、ご使用の機器やソフトウェアにより異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 本製品・マニュアル・パッケージに記載されている商品名・社名等は一般的に各社の商標並びに登録商標です。

ELECOM

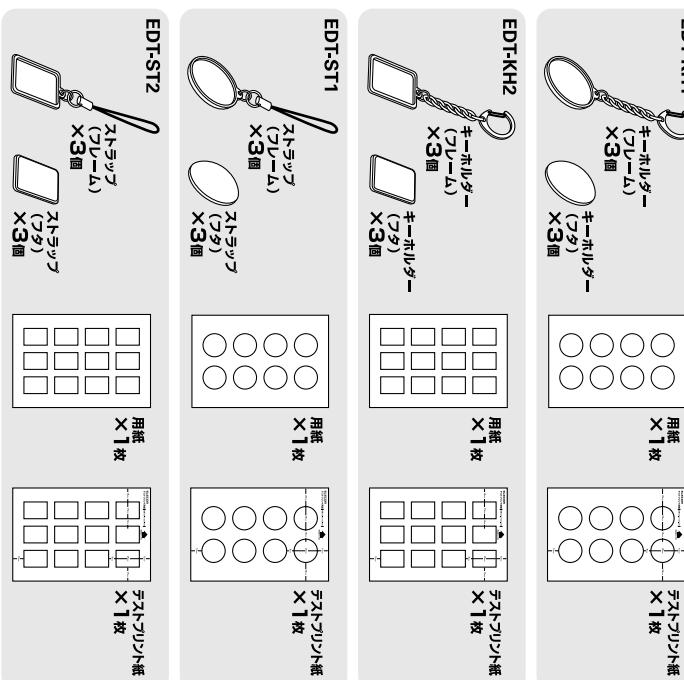
手作りキーホルダー

EDT-KH1/EDT-KH2
EDT-ST1/EDT-ST2

作り方説明書

この度はエレコム手作りキーホルダー/ストラップをご購入いただきありがとうございます。この商品は、パソコンでデザインレイアウトした写真をインクジェットプリンタで印刷し、オリジナルのキー/ホルダー/ストラップの作成できるキットです。作成の前に本書をよくお読みください。

セット内容



TEL.0570-084-465 受付時間
FAX.0570-050-012 9:00~19:00 年中無休
商品に関するお問い合わせは
●エレコム 総合 インフォメーションセンター

エレコム株式会社 (<http://www.elecom.co.jp>)

上手なつくりかた

※本イラストはEDT-KH1のイラストになっています。他の商品においても作り方は同じです。

1. デザインレイアウトを作る

お手持ちのラベルソフトやエレコムホームページよりダウンロードしてオリジナルラベルを選び印刷する絵柄やデザインを決めます。

③エレコムオリジナルソフト「らくちんプリント」をぜひご活用ください。

ELECOMラベル作成ソフト

無タグノーマーで使える! **らくちんプリント**

<http://www.elecom.co.jp/print/logo>

イラストや素材も豊富にご用意しています。ホームページよりダウンロードしてご使用ください。

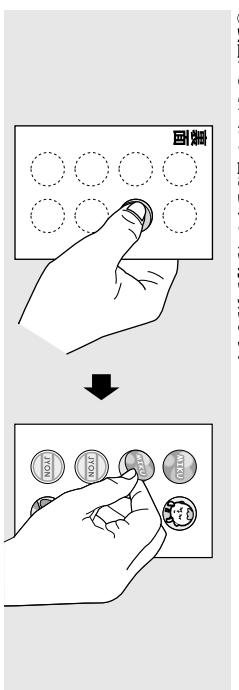
2.印刷します。

- ①用紙を矢印の向きにプリンタにセットしてください。
- ②光沢面が印刷面ですので、光沢面が上になるようにプリンタにセットしてください。

*一度切り抜いた用紙は再びプリンタに通さないでください。
用紙がプリンタ内でもある恐れがあります。

3.用紙を切り抜く。

- ①裏面からミシン目に沿って用紙を押すように切り取ってください。
※表面から切り抜くと、印刷面を傷付ける可能性がありますのでご注意ください。
- ②裏面にして、ミシン目からゆっくり切り取ります。
注意※テストプリント紙を使って事前に必ずテストプリントをしてください。印刷後はよく用紙を乾燥させてください。



注意!

- 勢いをつけると用紙の印刷部分が切れたり、傷つく恐れがあります。切り取る際はゆっくりと行ってください。
- 裏面を指して外そうとすると、印刷部分に傷がつく恐れがあります。

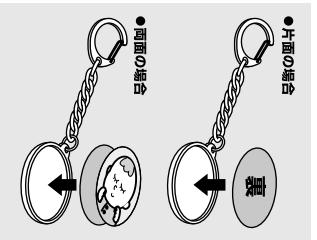


5.フレームにフタをする。

フレームにフタをします。
奥までしっかりとめ込んでください。
※フタは平らな面が内側になります。
はめ込むときにご注意ください。

外側(丸みのある面)

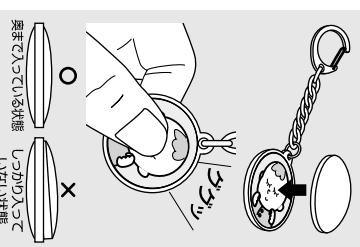
内側(平らな面)



●片面の場合
裏
●両面の場合
裏

一風変わったフタを外すコツ

・フタの1箇所に小さな溝があります。
その箇所にピンセットや画鋲などの先の細い物を差し込み、フタを外してください。
※フタは平らな面が内側になります。
※画鋲などで外す際、中の写真を傷つける恐れがあります。また、手などでも怪我しないようにご注意ください。



6.完成!

